

らまやん

既戸

発行：社会福祉法人 聖家族の園 理事長 杉山好文
〒411-0936 静岡県駿東郡長泉町元長窪888-69 TEL 055(989)0250 FAX 055(989)0252
E-mail seikazoku-akira@tiara.ocn.ne.jp ホームページ http://www.nagaizumi-home.jp



デイサービスにて「さるのちぎり絵」を制作しました。皆で協力した甲斐あって大作となりました。



『年頭のご挨拶』

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、法人並びに各サービス運営にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

話しは少々廻りますが、昨年の漢字に「安」が選ばれました。理由としては、「安」倍政権下の「安」保法案議論。イスラム過激派組織による同時多発テロなど、世界中で「安」全への脅威が増した事。地球規模の異常気象による災害の発生や、住宅や自動車メーカーの不正事案で暮らしに関わる不「安」が募ったといふことです。当法人の行動指針の最優先項目は「安全・安心・安楽」です。これは安全に安心して快適に過ごしていただくことを保障し続けることに他なりません。先ほどの漢字の理由のひとつに、「安」心して下さい、穿いてますよ。」というお笑い芸人のフレーズがありました。やはりこれは、暮らしの「安」全が揺らいだ時、人々が「安」心を求めたからといふことらしいです。今後どんな時代になろうとも、人が安全・安心を願う気持ちは普遍的なものだと思います。

さて、新しい年を迎え「ながいすみホーム」の特養入所増床工事は、1月末の完成を目指し急ピッチで進んでおります。2月からは、新しい個室に15名の方が入所されます。ハード面は整いますが、合わせてソフト面(サービス提供体制)を確立しなければなりません。リニューアルした環境の中で、今まで以上に暮らしやすい・利用しやすいサービスを提供させていただくことをお約束いたします。次は『モク・オハナ』です。オープンから半年が経ちました。基盤のサービスは元より、各種イベントには多くの地域の皆様のご参加をいただき、盛況のうちに開催することができました。しかし、まだまだ皆様のご満足を得られる状態には至っておりません。課題は山積しておりますが、これからも地域からの信頼を得られるためにまい進いたします。

最後は『希望のわたち柿田』です。こちらには二日の長があり、地域の各団体やグループ・サークルの皆様、住民の方々に利用していただける取り組みが、実を結んでまいりました。今後とも地域の皆様方と手を携えながら、より安心して生活しやすい地域づくりのお手伝いをしていきたいと考えております。

今年はおリンピックイヤーです。先に書いたように、世界規模では不安な事柄は多々ございますが、昨年ラグビーW杯でパワーをもらったように、五輪を始めとするスポーツから私たちも元気・パワーをもらい、それをまた皆様にお届けしたいと思っております。

本年は在宅サービスを含めた「地域力」のさらなる拡充と、入所サービスの充実について、法人職員一丸となり取り組んでまいります。本年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人 聖家族の園
理事長 杉山好文

各施設より 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。新しい一年がスタート致しました。
社会福祉法人聖家族の園では現在3施設を運営しておりますが、それぞれの施設で働いている職員の紹介を含め、各施設より新年のご挨拶をさせていただきます。

ながいずみホーム



事務



栄養科



チームT



特養主任&相談員&ケアマネ



看護



チームE

新年明けましておめでとうございます。

いよいよ本年は増床工事が終了し、新しい特養がスタートいたします。

昨年より利用者様には様々なご不便をおかけしましたが、皆さまのおかげで事故もなくここまでこれ、少しホッとしています。これからも困難なことがあっても職員一同力を合わせて一つ一つクリアしていきたいと考えています。

利用者様と職員にとって居心地の良い施設となる為に、今年も尽力をしていきます。

本年も宜しくお願いいたします。

昨年の特養は、まさしく法人の事業計画の中にもあった「チェンジ&チャレンジ」の年でした。「チェンジ」増床工事による環境の変化。「チャレンジ」新たな行事への挑戦。その中で職員の底力を感じることができた一年でした。

本年はベースに「チェンジ&チャレンジ」を置き、「成長」の年とします。増床工事による環境の変化を活かすべく、ご利用者様のために私たちが成長し、ながいずみホームを利用して良かったと思っていただけるようにすることが目標です。

本年も宜しくお願いいたします。



特養 介護主任
山口さなえ



特養 主任生活相談員
渡邊 竜

モク オハナ

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。地域づくりセンター モク・オハナは開設し6か月が経過致しました。その間、地域貢献活動として夏まつりやハロウィンパーティーなど実施し、地域の中に気軽に立ち寄れる場所としての周知も行っているところであります。

今後「地域包括ケア」という理念のもと、住み慣れた地域（我が家）で最期まで住み続ける為には、福祉や医療などの専門職の力だけでは到底無理です。実現には、普段の生活を支える地域の皆様の力（ご近所パワー）が大きく関係してきます。そこで重要なキーワードとなるのが「自助」と「共助」です。この言葉は特に阪神・淡路大震災後よく耳にするようになりましたのでご存じかと思いますが、自助とは自分のことは自分で何とかしようとする、であり、共助とは自分の家族だけでなく近所の方などを地域ぐるみで助け合うこと、です。今さらですがモク・オハナとは、モクは地域、オハナは家族や仲間、という意味があります。私たちはこの地域の一員として、認知症予防活動や健康講座などを通して地域の力を共に高めていきたいと思っております。また地域の方が気軽に立ち寄れる居場所となるようなカフェ開催なども考えております。2階は地域交流スペースとなっておりますので、このようなイベントのない時でもお気軽にご活用頂きたいと思っております。本年も皆様の温かいご支援とご協力をお願い致します。



デイサービス



ヘルパー



居宅介護支援



ながいずみホーム 地域づくりセンター
モク・オハナ
センター長 杉山 堅一

希望のわだち柿田

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、格別なご高配を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。希望のわだち柿田は平成19年8月に開所してから、今年で9年が経ちます。しかしながら、清水町の地域密着型サービスの一つである小規模多機能型居宅介護事業所は、地域でも認知度はまだまだ十分とはいえません。小規模多機能型居宅介護は2006年4月、介護保険法改正により制度化され誕生しました。法制度化される以前は、同じようなケアは「宅老所」が実践してきました。住み慣れた地域と小規模ならではの家庭的な雰囲気こだわったケアは、高齢化が急速に進む日本において認められ、法制度化する運びとなりました。昔は、家族や隣近所で支えあってきた高齢者のケアも、現在では、核家族化が進み、近所付き合いも少なくなっています。そのような昔の良き時代を再現すべく、小規模多機能型居宅介護は24時間365日体制で、切れ目無い介護サービス（通所・宿泊・訪問）を提供できるサービスです。便利で安心感のある、言わば介護の「コンビニエンスストア」なのです。私たちは、このサービスの特徴を柔軟に組み合わせ、在宅生活を送るお年寄りの安心・安全な生活を守り、お年寄りの強い味方となって、地域に頼られる施設になるよう職員一丸となって取り組んでいく所存です。

また、今後も「希望のわだちサロン」の開催や地域活動への参加を通して、認知度を広めるよう努めてまいります。

本年も皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。



希望のわだち柿田
管理者 渡辺 信也



キリトリ ✂

キリトリ ✂



「足癒」を寄贈していただきました



10月21日、長泉ロータリークラブ様より「足癒」を寄贈して頂きました。

熱で温められた遠赤外線効果のある砂利のような物に足を入れると、じわっとぬくもりが伝わってきます。「お湯ではないので手軽だし、ゆっくり温まってくるのが良い」と利用された方から好評を頂いています。ぜひ、お試しあれ!

お知らせ

増床工事について



〔リニューアルされた2F浴室〕

増床工事では現在1F個室及び浴室の改築工事を行っております。完成予定は1月末の予定です。工事に伴いまして、ホームにいらした方や近隣の皆様にはご不便・ご迷惑をおかけすることと思っておりますが、何卒ご理解の程をお願いいたします。

クロスワードパズル

1	2	3	4
7			
8			6
9		5	
		10	

(問題)

クロスワードを解いて、二重枠に入った文字を並び替えるとなんとという言葉になるでしょう?

(応募要領)

解答用紙に問題の答えと必要事項を書いて、ホーム事務所窓口へお出しください。抽選で5名の方に素敵な商品を差し上げます。
〓切は1月31日です。

(たてのカギ)

- 1、建物の最上部で平面になっている部分。
- 2、妻に散髪してもらったが下手で〇〇〇〇になった。
- 3、〇〇柿。
- 4、阿寒湖に生息する。
- 5、料理の〇〇どり。このひと手間が美味しさの秘訣。
- 6、ある人の支配下にあること。

(よこのカギ)

- 1、お正月には子供たちが楽しみにしています。
- 6、京都の夏の風物詩。京料理には欠かせない。
- 7、会員制の集まりのこと。
- 8、自分・自己の意味。
- 9、話し合いや親睦の為に人々が集まること。
- 10、複数の人が自作の俳句を出し合い、評価・批評すること。

ウ	ロ	コ	グ	モ
エ	ー	ス		ノ
ノ		メ	イ	シ
エ	マ		ハ	リ
キ	ン	カ	ン	

前回の答え合わせ

前回の答えは「ハロウィン」でした!



✂ キリトリ

お名前

おところ
または
利用サービス

うまやど 160号
パズル解答

キリトリ